

要請番号 (JL02717B05)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ベトナム	F113 マーケティング		個別	新規	2年	・ 2018/1 ・ 2018/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

アンザン省人民委員会

2) 配属機関名 (日本語)

アンザン省バイオテクノロジーセンター

3) 任地 (アンザン省ロンズエン市) JICA事務所の所在地 (ハノイ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+バスで 約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、アンザン省の農産物をバイオテクノロジー等の先端技術を用いて加工し、最終的には商品化を目指して、開発研究することを目的に2012年に新規に設立された組織である。総務・計画、農業分野バイオテクノロジー、食物、環境分野のバイオテクノロジー、研究・実験の部門に分かれており、37名の職員が勤務している。市内に総務・計画部門である事務所があり、郊外に研究・実験施設を有している。年間予算は2,700万円。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先では、開設以来、アンザン省の農産物に関して、バイオテクノロジー等の先端技術を用いて加工し、商品化すべく研究開発に取り組んでいる。現時点でワインやウイスキー、乾燥シイタケ等、10品目の農産物加工品開発に成功している。今後の計画では、同センターが開発した農産物の基本加工技術を、省内外の企業に有料にて移転し、企業が更なる研究開発を行い、将来的には省内の農産物に付加価値がつき、省内全体の経済発展に繋げることを目指している。現在は、企業への加工技術を売り込むべく、様々なセミナーや展示会等で開発した商品の広報、販売を行っているが、効果が出ているとは言い難い状況であり、今般の青年海外協力隊(JV)の要請となった。JVは開発商品の知名度を上げることを目標に、効果的な広報や販売促進の企画立案に取り組む。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先同僚とともに以下の活動に取り組む。

1. 開発商品及びこれまでの広報活動の把握。
2. 上記を踏まえて、開発商品の効果的な広報活動の支援(ウェブサイトの活用、各展示会等での販売促進企画)。
3. 商品ラベルのデザインへの助言。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC、プリンター、一般的な事務機器

4) 配属先同僚及び活動対象者

センター長:男性/30代/修士/勤務経験12年
 総務計画副部長:男性/30代/修士/勤務経験6年
 計画部員:女性/30代/修士/勤務経験5年
 その他、総務・計画部員3名
 *同僚は広報等の専門知識は持っていない。

5) 活動使用言語

ベトナム語

6) 生活使用言語

ベトナム語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：同僚とバランス上、必要

[性別]：（ ） 備考：.

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：要請内容遂行上、必要

任地での乗物利用の必要性

単車(小型自動二輪免許が必要)

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（20～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】